



研究指導教授の決定と研究指導について

研究指導教授の決定（1年次）

1. 研究計画書提出
研究課題・研究内容・研究方法等について5,000字程度にまとめた「研究計画書」を、2019年4月26日（金）午後4時までに教育支援課に提出すること。
2. 研究指導教授の決定
研究科委員会において、研究計画書の内容に適切な指導教授（博士〔後期〕課程専任教授）を決定する。なお、研究課題・研究内容・研究方法等により副指導教授が必要な場合は、副指導教授を得ることができる（原則、大学院授業科目担当専任教員）。

研究指導の内容

1. 研究課題・研究内容・研究方法等に関する国内外の資料・文献についての研究指導を行う。さらに、外国の論文・資料・文献の解題、講読指導をも重視し、海外文献の読解力を身につける。
2. 専任教員を中心として実施される研究会等に正規メンバーとして参加することができる。
3. ティーチング・アシスタント（TA）として学部学生の演習指導・実習指導等に携わり、研究・教育の基礎的力量を修得する。
4. 学会等の研究発表に際してのプレゼンテーション能力を修得するとともに、学会へできるだけ多く参加する。
5. 研究課題・研究内容・研究方法等に応じて、必要な研究科授業科目を履修する。

研究論文の発表

研究計画に基づく研究成果を関係学会で1回以上報告するとともに、報告内容を研究論文としてまとめ、関係学会機関紙、本学『大学院論集』等に発表すること。

2019年度 社会福祉学専攻(博士〔後期〕課程)開講科目

(2018年度以降入学生)

履修コード	授業科目名	単位数開講年次			担当者	備考	
		1年次	2年次	3年次			
9471	社会福祉学特殊研究 ④				豊村 和真	本年度開講せず	
9472					K.U. 初年度		
9473					田中耕一郎		
9474					中村 和彦		
9476					栗林 克匡		
9477					田澤 安弘		
9481	社会福祉学特殊演習 I ④				豊村 和真		本年度開講せず
9482					K.U. 初年度		
9483					田中耕一郎		
9484					中村 和彦		
9486					栗林 克匡		
9487					田澤 安弘		
	社会福祉学特殊演習 II ④				佐橋 克彦	本年度開講せず	
					豊村 和真		
					K.U. 初年度		
					田中耕一郎		
					中村 和彦		
					栗林 克匡		

必修

〔履修方法〕
社会福祉学専攻（博士〔後期〕課程）の修了の認定を受けるためには、備考欄に定めるところに従い12単位を修得すること。
〔学位授与要件〕
大学院博士〔後期〕課程に3年以上在学し、計12単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格すること。

社会福祉学専攻 博士【後期】課程授業科目の履修と学位論文審査について

